

2018年3月27日

各位

会社名 KYB株式会社
(コード番号 7242 東証第1部)

ブラジル生産拠点の子会社化に関する株式譲渡契約の締結完了のお知らせ

2018年1月29日に発表させて頂きました、当社の持分法適用関連会社 KYB-Mando do Brasil Fabricante de Autopeças S/A (以下、KMB) の連結子会社化とこれに付随する第三者割当に関しまして、3月26日に、韓国 Mando Corporation と株式譲渡契約を締結致しましたので、そのご報告と共に、今回の子会社化の狙い等について、以下にご説明させて頂きます。

記

1. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	37,175,372 株 (議決権の数: 37,175,372 個) (議決権所有割合: 50.0%)
(2) 取得株式数	37,175,372 株 (議決権の数: 37,175,372 個)
(3) 取得価額	KMB の普通株式 1 レアル (35 円) アドバイザー費用等 (概算額) 0.5 億円 合計 (概算額) 0.5 億円
(4) 異動後の所有株式数	74,350,744 株 (議決権の数: 74,350,744 個) (議決権所有割合: 100.0%)

※表中の括弧につきましては、2018年1月25日現在のレートにて換算致しました参考価格となります。(レート: 1 レアル=34.891 円で換算)

2. 増資の概要

(1) 増資金額	145,000,000 レアル (約 50.6 億円)
(2) 増資後の資本金	219,350,744 レアル (約 76.5 億円)
(3) 増資引受人	KYB 株式会社
(4) 払込日	2018年5月下旬 (予定)
(5) 増資後の株主構成	KYB 株式会社 100.0%

※表中の括弧につきましては、2018年1月25日現在のレートにて換算致しました参考価格となります。(レート: 1 レアル=34.891 円で換算)

3. 日程

(1) 取締役会決議日	2018年1月29日
(2) 契約締結日	2018年3月26日
(3) 株式譲渡実行日	2018年5月下旬 (予定)

4. 今後の見通し

本件により、当社の2018年3月期の連結決算において、合弁解消に関する損失が1,400百万円程度発生する見込みです。

(参考) 当期連結業績予想 (2018年2月5日公表分) 及び前期連結実績

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
当期連結業績予想 (2018年3月期)	390,000	21,500	21,000	16,500	15,800
前期連結業績実績 (2017年3月期)	355,316	19,247	18,852	15,078	14,544

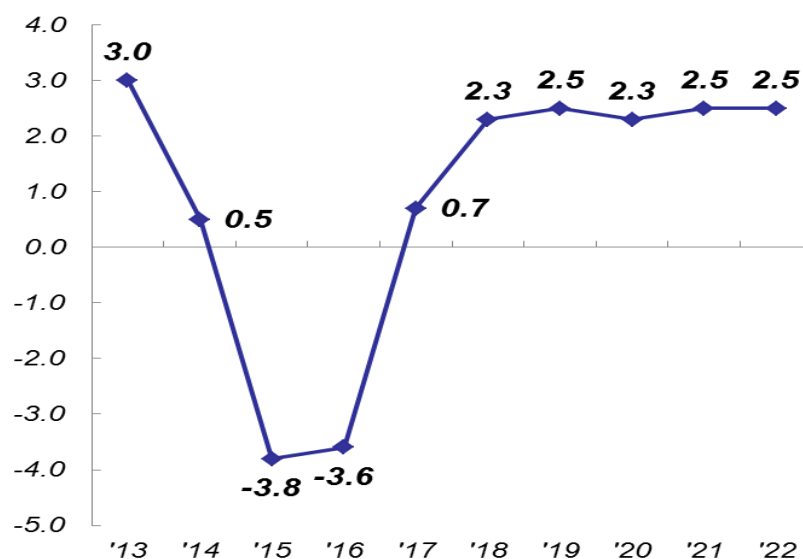
5. 今回のブラジル生産拠点子会社化の狙いについて

(1) ブラジル自動車市場について

ブラジル経済は、2017年からGDP成長率がプラスに転じ、2022年まで安定した成長が予測されております。また、ブラジル自動車市場(新車)についても、2016年度を底に、今後は継続した成長が見込まれております。

<ブラジルGDP成長率推移>

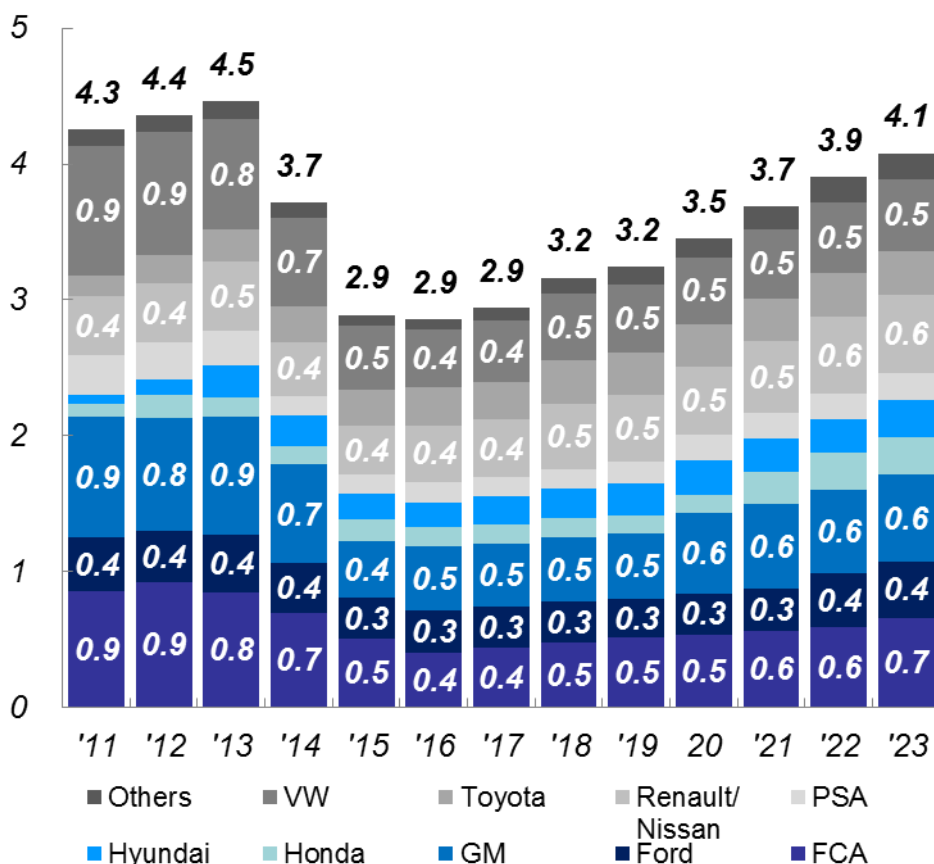
(単位: %)



出所: Economist Intelligence Unit (2017年以降は予測成長率)

<ブラジル新車販売台数推移（2011年～2023年）>

（単位：百万台）



出所：IHS

(2) 当社の目指すべき方向性

このような市場環境の中、当社としては100%連結子会社化を行う事により、経営の健全化と迅速化を実現し、具体的には以下の取組みにより、売上および利益の最大化を図って参ります。

①売上拡大のための方策

新車向け油圧緩衝器販売については、当社主導のもと製品品質の安定化を図り、既存顧客向けの顧客満足度向上を図るとともに、今後成長が見込まれる新車市場の中で、新規顧客・新規車種向け受注を通じて、売上拡大を図って参ります。

補修用（市販用）油圧緩衝器向け販売においては、本拠点を軸に更なる地産地消体制を進め、コスト競争力のある製品を投入し、販売会社である Comercial de Autopeças KYB do Brasil LTDA（当社100%連結子会社。以下、KBR）の販売網を活用することで、年間8百万本市場であるブラジルにおいてシェアアップを図って参ります。また、今後も伸びが見込まれる、メルコスール（南アメリカ諸国の関税同盟）諸国の市販市場に対しても、本生産拠点での地産地消を強化し、市販製品カバレッジ率向上と顧客納入リードタイム短縮を進め、メルコスール FTA（自由貿易協定）を活用しながら、シェア拡大を狙って参ります。

（参考）ブラジル市場における当社市販シェア 2016年 約3% → 2022年 15%目標

②コスト削減のための方策

100%連結子会社化に伴い、これまで十分に行えなかったローカルサプライヤとの取引拡大に

よる変動費低減を推進します。また、油圧緩衝器の中核部品の調達先を、欧州生産拠点より、メキシコ生産拠点 KYB Mexico S.A. de C.V. (2016年5月より稼働。以下、KMEX) に移管する事で、メキシコ・ブラジル間の特恵関税の活用 (17%→0%) が可能となり、関税の大幅な削減を図ります。

③在ブラジル子会社の統合

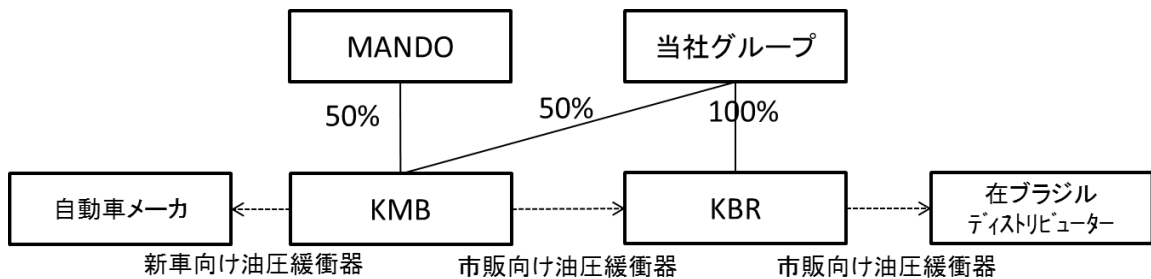
上記の売上拡大・コスト削減をさらに確実なものとするため、在ブラジル子会社2社の統合を行います。

具体的には、販売会社である KBR と生産拠点である KMB の統合により、共通オペレーションの統合により固定費削減を図ります。また、統合により、これまで両社間の取引で課されていた州間取引税等 (約 12%) が免除され、利益面での改善も見込まれます。

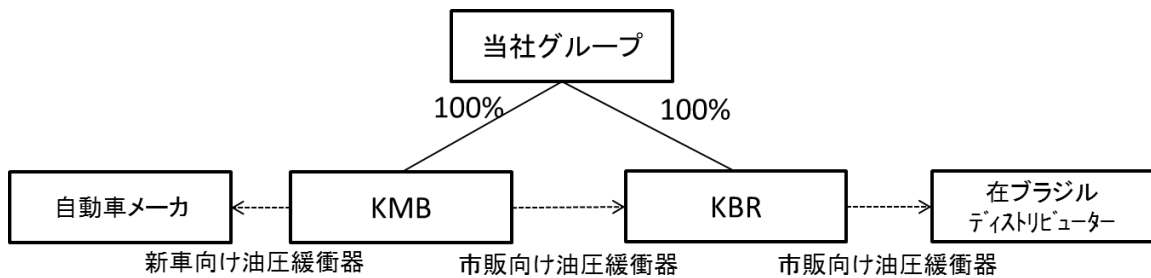
なお、両社の統合は、2019 年度を予定しております。

<統合イメージ>

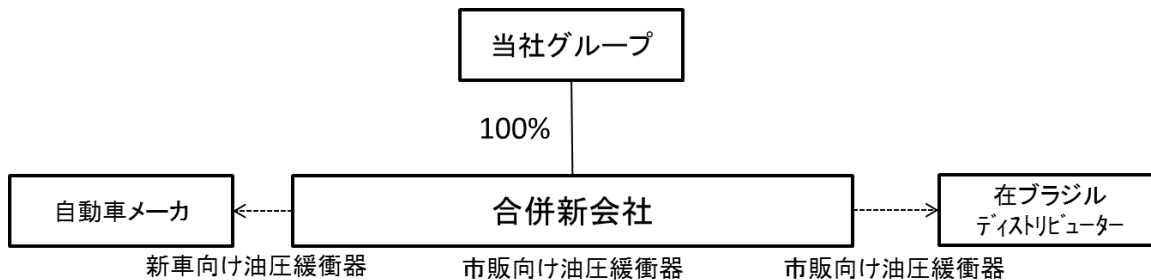
a. 現状



b. 第一段階 (KMB100%子会社化後)



c. 第二段階 (販売会社との統合後)



6. 問合せ先

KYB 株式会社 経営企画本部 広報部長 前山 宣則 TEL03-3435-3552

以上